

科学的知見を基礎に、栄養学の実践を追求し続ける姿は、これからも変わらない。
学園創立100周年(2033年)に向けて、伝統を踏まえ、建学の理念を掲げ、着実に歩み続ける。

2021-2025年度

中期計画の目指す姿

誰もが健やかに幸福に暮らせる社会へ

社会に貢献する食と健康の
プロフェッショナルリーダーの育成

人々の暮らしと共にある
栄養学研究の追求・深化

教育

研究

- 現代社会の多様で複雑な課題に柔軟に対応できる個性豊かな専門職の育成
- 学修者主体の教育環境の充実
- 本学の教育・研究の基盤となる“実践栄養学”のグローバル化

● 多様に変化する人間社会に貢献できる創造的な研究の推進

- 研究活動組織と支援体制の充実

建学の精神を具現化し続ける

建学の精神

「食により人間の健康の維持・改善を図る」

社会に信頼され
魅力ある
学園の創出

学園運営

- 次代を担う職員の育成
- 機能的かつ効率的な管理・経営体制の構築
- 財政基盤の確立

食を通じた
社会実践の
普及・浸透

社会貢献

- 栄養学の実践を探求する社会連携活動の推進
- 社会を支える卒業生との有機的な交流
- 生涯にわたる学びとキャリア形成支援の充実

中期計画の概要

教育		研究	
<ul style="list-style-type: none"> ● 現代社会の多様で複雑な課題に柔軟に対応できる個性豊かな専門職の育成 	[大学]活躍する学生像の明確化、特徴的なカリキュラムの構築など、教育力の強化 (P.2) [短大部]魅力ある教育課程の構築 (P.7) [専門学校]本校らしい特徴あるカリキュラムづくり (P.8)	<ul style="list-style-type: none"> ● 多様に変化する人間社会に貢献できる創造的な研究の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ● 大学として重点を置く「基幹的研究」の推進 ● 研究成果の社会への積極的な発信 など (P.4)
<ul style="list-style-type: none"> ● 学修者主体の教育環境の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ● 学生一人ひとりに寄り添う様々なサポートの充実 (P.3-4, P.7-8, P.9) ● デジタルを活用した学生の学修と教育の情報の一元管理 など (P.6) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 研究活動組織と支援体制の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ● 研究体制を整え、研究力を強化し、その成果を社会に還元 (P.4)
<ul style="list-style-type: none"> ● 本学の教育・研究の基盤となる“実践栄養学”のグローバル化 			
<ul style="list-style-type: none"> ● 世界トップクラスの健康水準を誇る日本の食生活改善や食事方法について、本学の学修内容を通してアピール (P.4-5) ● アジアへの学術的・実践的貢献 			

学園運営		社会貢献	
<ul style="list-style-type: none"> ● 次代を担う職員の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ● 学園の次代を担う人材育成のための計画策定 (P.10) ● 小規模大学の特徴を生かした組織体制の整備 (P.10) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 栄養学の実践を探求する社会連携活動の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ● 社会の様々な要請に栄養学の実践を通して応える社会連携活動を展開 (P.5, P.11)
<ul style="list-style-type: none"> ● 機能的かつ効率的な管理・経営体制の構築 	<ul style="list-style-type: none"> ● 教学関連のIRを活用し、分析・評価をもとに、効率的なマネジメントを展開 (P.6) ● 信頼される大学としてあり続けるためのガバナンスと情報公開の仕組みを構築 (P.10) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 社会を支える卒業生との有機的な交流 	<ul style="list-style-type: none"> ● 全国で活躍する卒業生の姿を発信 (P.3) ● 卒業生とのネットワークを強化 (P.11)
<ul style="list-style-type: none"> ● 財政基盤の確立 	<ul style="list-style-type: none"> ● 将来社会を予測し、安定的な財務体制を維持 (P.6, P.11) ● 魅力ある、安心・安全なキャンパスのための予算編成 (P.11) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 生涯にわたる学びとキャリア形成支援の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ● 様々な成長のステージに応じた学び直しやキャリア形成の支援を通して社会課題を解決 (P.5, P.11)